

<「うちのプリ展～Dear令和 By平成～」オープニングイベントレポート&コンテンツ15種類の全貌を公開>

フリユーのCpEO(超“プリ”エンジョイオフィサー)に就任した、
お笑いコンビエルフの荒川さん・はるさんがプリ愛を爆語り！
「プリは、“存在の証明”。ほんまに最高！！」

フリユー株式会社(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:榎本雅仁、以下フリユー)は、プリントシール(以下、プリ)機30周年を記念し、3月20日(金)から4月5日(日)まで「うちのプリ展～Dear令和 By平成～」をOPENBASE渋谷にて開催します。これに先立ち2026年3月19日(木)13:00より、お笑いコンビのエルフ 荒川さん・はるさんをCpEO(超“プリ”エンジョイオフィサー)としてお迎えした「うちのプリ展」オープニングイベントを実施しました。



「うちのプリ展」オープニングイベントレポート

フリユー社長 榎本雅仁、オープニングの挨拶にて「『うちのプリ展』では、プリ30年の歴史の中でもずっと本質的な価値であり続けている『やっぱりプリって面白くて、めっちゃ楽しい！』を感じていただきたい」と語る。

冒頭、フリユー株式会社 代表取締役社長 榎本雅仁より、「うちのプリ展」オープンの挨拶をいたしました。「昨年から様々なプリ30周年企画を実施しましたが、幅広い層のお客様から好評をいただきました。改めてプリ機は世代を超えて愛されているのだなと感じました」とコメント。続けて「海外のイベントにキャラクターIPを使ったプリ機を出展したところ長蛇の列ができ、中には男性のお客様もいて新しい可能性を感じました」と話し、今後は国や性別・世代問わず楽しんでいただけるプリを広げていきたいと意気込みました。今回のうちのプリ展については「プリ30年の歴史の中でもずっと本質的な価値であり続けている『やっぱりプリって面白くて、めっちゃ楽しい！』を感じていただきたい」と話し、「あの頃」を感じられるプリ展のコンテンツや、あの頃とは同じかそれ以上に“わちゃわちゃ”してもらえる令和の新しいプリ機、CENTI:U(センチユー)について紹介しました。



「うちのプリ展」を全力で盛り上げるCpEO(超“プリ”エンジョイオフィサー) エルフのお2人が登場！プリ展を一足先に体験した感想は、「正直、泣くかと思った。プリを撮った瞬間の色々な思い出が蘇った。」

学生時代は「人生＝プリ」というくらいプリを撮っていて、今も楽しんでいるという荒川さんと、友達や芸人仲間、相方の荒川さんと一緒にプリを撮っているというはるさんが、フリユーのCpEO(超“プリ”エンジョイオフィサー)として登場。荒川さんは「ヤッホー！嬉しい！最高の気持ち！#世界一メールアドレスの入力が早い荒川です」と、登場と同時にプリ愛を爆発させました。

CpEOとして一足先にプリ展を体験した感想を問われると、荒川さんからは「正直、泣くかと思った。人生そのものでした。あの頃の幸せなことや大切な時間を思い出しました。」はるさんからは「展示で見た家族で撮ったプリがめっちゃ懐かしくて、ほんまに荒川と二人で“ヤバい泣きそう”となりました」とコメントしてくれました。



エルフのお2人が激アツプリを公開！荒川さんは、後輩芸人と撮った“信頼プリ”。
はるさんは女芸人仲間と撮った“りんごプリ”を披露。

荒川さん、はるさんそれぞれの激アツプリを、撮った時の思い出とともに公開。荒川さんは超仲良しだという後輩芸人と撮ったプリを披露し、「劇場の合間に漫才衣装で撮りました。私たちの関係を示す一言としてヒョウ柄で“信頼”とラクガキしました！」と、撮影時の思い出を紹介。さらに「プリは存在の証明。みんなが生きた証をかわいく盛った状態で残せるし、常に自分の近くにある存在。」とプリの魅力を存分に語りました。また、はるさんが思い出の1枚に選んだのは、女芸人仲間4人で撮ったプリ。「全員年齢や芸歴が違うのに、“りんごの背景”ですごく盛り上がり、4人で集まるのは初めてだったけど全員できゃっさわいわいした思い出の詰まった1枚です。」と語りました。それに対し荒川さんは「あんな笑顔は見たことない、ってメンバーもいますね。プリが引き出してくれた表情です」と話し、はるさんは「確かにすごく楽しそうにして、それが嬉しかったですね」とコメントしました。



共に登壇した、プリ30周年プロジェクトのクリエイティブディレクターを務めるフリューの小川菜摘(プリントシール機事業部)は、荒川さん・はるさんのお話を受け、「皆さんの関係性が映っているプリで本当に素敵だと思いました。プリを撮影しながらより仲を深めていただけたのかなと思い、私も幸せになりました。」と伝えました。それに対して荒川さんから「プリは基本的に7枚撮れるじゃないですか。1枚目と7枚目の表情はやっぱりちよつと違って、どんどん打ち解けていきますよね。」と返しました。

約20年ぶりの復活となる、平成の超人気プリ機『美人-プレミアム-』で撮ったコンビプリを初公開☆
荒川さん「当時はまだ小学生だったので、『美人-プレミアム-』は憧れのお姉さんたちが撮っていたプリ機でした。ちょっとでもお姉さんたちに近づけていたら嬉しいです」とコメント。



本イベントの開始前に、プリ展限定で約20年ぶりに復活したプリ機『美人-プレミアム-』で撮った、エルフのお2人のプリを公開。撮影した感想を問われ、荒川さんは「当時はまだ小学生だったので、憧れのお姉さんたちが撮っていたプリでした。ちょっとでもお姉さんたちに近づけていたら嬉しいですし、画質にも心を掴まれました。」と興奮気味に語りました。また、はるさんは「(美人では)初めて撮ったけどどこか懐かしくて、フレームやオーラを二人で選んでいる時も楽しくて、めちゃくちゃいい思い出になりました！」と話しました。

フリュー 小川は『美人-プレミアム-』について「約20年前に発売した当時大人気だったプリ機です。過去に美人を撮っていただいていた方々には「懐かしいな」と思って撮りにきていただきたいですし、撮ったことがない令和世代の方々は逆に新鮮な体験をしていただけたと思いますので、幅広い世代の方に楽しんでいただきたいです。」と話しました。

エルフのお2人、プリ展の目玉アトラクション「平成プリパニック」を体験！

“風が吹く”“椅子に座って撮影”“天井カメラ”など予測不能な体験に、はるさん「ハチャメチャ体験！」

プリ展専用の撮影アトラクションで、平成時代のプリの撮影ギミック3種類が搭載された「平成プリパニック」を、エルフのお2人に最速体験していただきました。撮影中は「えっ！？椅子を使うの？めっちゃかわいいんですけど！」「上につけま(フレーム)もあんな〜けど、かわいい！」「すごい風来てる〜！」などのコメントもあり、終始大盛り上がりで体験を終えました。体験後、はるさんからは「最高に楽しいんですけど」とコメントがありました。



超“プリ”エンジョイオフィサーとして、「平成プリパニック」の画像送信ブースにプリ愛メッセージを書き込み

また、「平成プリパニック」で出来上がった画像に対し、はるさんから「やばい！めっちゃかわいい！椅子のところはこうなるんだ。もう本当に楽しかったです」荒川さんからは撮影画像を見て「うちに叶えられないことはないな！どこにでもいけるし、めっちゃかわいくなれる！」と感想をいただきました。

会の終盤、CpEO(超“プリ”エンジョイオフィサー)として荒川さん・はるさんには、「平成プリパニック」の画像送信ブースに、プリ愛溢れるメッセージを記入いただきました。



荒川さんのメッセージは「人生(プリ)※プリは読み仮名」。このメッセージにした理由として「色々な気持ちが溢れてきて書きたいことがいっぱいあったけど、“人生(プリ)”の二文字にしました」と語りました。はるさんは「全員が笑顔になれる所」と書き込み。このメッセージにした理由として「誰もがプリ機の中であれば“楽しく”なれますし、普段はそうではなくてもギャルになったり、プリの中は本当に自由！」と話しました。

最後に荒川さんより、「まずはプリ30周年おめでとうございます！この場に呼んでいただけるなんて夢のようです。人生で忘れられない1日になりました。これからもプリを通してみんなに幸せを届け続けてください！プリ、アゲ〜↑大好き〜！！」とコメントをいただき、会を締めくくりました。



「うちのプリ展」15種類の体験コンテンツを一挙公開

<「うちのプリ展 ~Dear令和 By平成~」開催概要>

イベントタイトル 「うちのプリ展 ~Dear令和 By平成~」
 開催期間 2026年3月20日(金)~4月5日(日)
 場所 OPENBASE渋谷
 〒150-0042 東京都渋谷区宇田川町 14-13
 宇田川町ビルディング B1F、1F
 (アクセス:JR「渋谷駅」ハチ公口より徒歩8分)
 営業時間 11:00~20:00(最終受付19:30)
 主催 フリュー株式会社
 入場料 無料
 公式サイト <https://www.puri30th.furyu.jp/>



会場はプリ30周年を祝う「アニバーサリーゾーン」、「プリで遊ぶゾーン」、「プリのこれから」を体験できる3つのゾーンで構成されており、全15種類ものコンテンツをお楽しみいただけます。なお、展示や特典内容について、プリ機メーカー様をはじめ、青春に寄り添ってきた様々な企業様の協力を得ております。

1F | 30周年を祝う「アニバーサリーゾーン」

プリ30周年を祝うフォトスポットや平成の懐かしいアイテムなど、プリ文化の象徴を散りばめた空間が広がります。7種類のコンテンツで、令和世代も平成世代も一緒に楽しめる、華やかなエントランスフロアです。

① WELCOMEプリ展！



1Fに入ってすぐの場所に設置した「うちのプリ展」コンセプトボードです。

②プリントシール機30年の歴史



時代の流れに合わせて変化してきた“プリ機の歴史”を展示。「不思議な機能」「印象的な外装」など、様々な視点でプリをピックアップしたコーナーにも注目。

③うちの♡プリ帳進化論



平成初期に誕生した「プリ帳」をはじめ、プリの撮影後のアソビ方も様々に進化。平成初期・中期・後期・令和と進化を遂げるアソビ方を実物とともに展示。

④ プリントシール機はココから始まった



日本で数台しか残っていない！？あの「プリント倶楽部®2」を展示。
※実機展示のみ、撮影不可

⑤約20年ぶり復活！『美人-プレミアム-』



2007年発売の人気プリ機『美人-プレミアム-』をプリ展限定で復活。当時の画面や写りをお試し体験いただけます。
※シールの出力不可、画像保存のみ。

⑥プリを愛するみんなからお祝いメッセ



プリを愛する著名人、企業、ブランド総勢28名からの寄稿メッセージを卒業の日のクラス黒板のように展示。

⑦ アニバーサリーフォトスポット

プリ30周年記念特設サイトの人気コンテンツ「めっちゃ★平成プリ」に搭載されているフレームがミラーにデザインされた、平成の部屋を彷彿とさせるピンクのファーウォールが目を引く、自撮りフォトスポットです。ミラーフォトのほか、デザインがランダムで変わるルーレット式のフレームも体験可能です。



B1F | プリで何してアソブ？「プリで遊ぶゾーン」

プリの歴史も、少し恥ずかしい記憶も、プリの魅力を全部を詰め込んだ体験エリアが登場！ここでは、時代ごとに変化してきた“プリのアソビ方”を巡りながら、思わず「もっと撮りたい！」があふれる体験ができます。

⑧ プリ幕トンネルで LET'S GO平成



歴代人気7機種のカバーをくぐって平成8タイムスリップできるプリ幕トンネル。進みながら縁のある機種を見つけられる体験型展示。

⑨本当は見られたくないプリ黒歴史



誰もが隠し持っているであろう、黒歴史プリ(しかも公募で集めたリアル黒歴史プリ)を会場の奥の小部屋にこっそり展示。恥ずかしすぎる黒歴史プリはとて小さく展示しているため、虫眼鏡でご覧ください。

⑩めっちゃ★平成プリ



プリ30周年記念特設サイト内で大きな反響があった、平成プリがスマホで撮れる「めっちゃ★平成プリ」がミニ筐体。「サン宝石デコレーションVer.」の展示もあります。

①あの頃のプリの楽しみ方



平成時代の“ウチら”は、創造のハコであるプリでどうアソんでいたか。最高にエモくて懐かしい当時のあるあるを展示します。

⑫平成プリパニック



椅子・風・天井カメラを使って平成プリ熱狂時代の撮影ギミックを体感。様々なお題で合成撮影を楽しめる、プリ展限定の撮影アトラクションです。

⑬30周年記念ガシャポン®&おみやげ



来場者限定で、プリのおまけとして記憶に刻まれているであろう“あの頃のついま”とプリ展オリジナルステッカー全10種からランダムで1種プレゼント。※どちらもなくなり次第終了。ガシャポンは1回400円。

⑭ THANK YOU ボード

来場者によるプリ愛メッセージ寄せ書きミラーウォール。ハートの付箋にプリ愛を書いてシェアできます。付箋は平成前期・後期・令和で色分けされています。自分が一番プリを楽しんでいた時期の色を選んでカキコ！



1F離れ | これからも続く、みんなが遊べる文化「プリのこれから」を体験できるゾーン

⑮プリはこれからも続いていく！令和のNEWプリ『CENTI:U(センチュー)』



平成も令和もこれからも、プリ撮影が“ウチら”の絆を深めるキッカケになるように。そんな願いを込めて新プリ機『CENTI:U』(センチュー)を特別設置。30周年以降のプリ文化を開く、新しい体験をぜひ試してみてください。

<https://www.furyu.jp/news/2026/02/centiu/>

※撮影は1回500円

※本リリースに記載の内容は予告なく変更・中止となる場合がございます。
 ※CENTI:U、プリ帳 他は、フリー株式会社商標、または登録商標です。
 ※「プリント倶楽部®」および「プリクラ®」は、株式会社セガの登録商標です。

【報道関係者の方からのお問い合わせ】

「ウチらのプリ展」PR事務局(株式会社オズマピーアール内) pri30th-furyu@ozma.co.jp

担当:徳山(080-5916-9339) 南(070-8795-3964)

黒須(080-5896-5998) 杉本(080-5896-5953)

資料内の広報画像はリンクよりご確認いただけます:<https://x.gd/R4LYV>